# 令和9年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

令和8年11月13日

上場会社名　アプライド株式会社　　上場取引所　東
コード番号　3020　URL http://www.applied-g.jp/
代表者　（役職名）代表取締役会長兼社長　（氏名）岡　義治
問合せ先責任者（役職名）取締役　（氏名）山口　圭介　TEL 092-481-7801
半期報告書提出予定日　令和8年11月13日　配当支払開始予定日　令和8年12月4日
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

## 1. 令和9年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（令和8年4月1日～令和8年9月30日）

### (1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 9年3月期中間期 | 22,065 | 4.4 | 1,557 | 3.0 | 1,592 | 4.1 | 1,053 | 1.6 |
| 8年3月期中間期 | 21,135 | 5.2 | 1,512 | 54.0 | 1,529 | 53.9 | 1,036 | 53.9 |

（注）包括利益　9年3月期中間期　1,057百万円（1.6%）　8年3月期中間期　1,041百万円（53.6%）

| | 1株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後1株当たり中間純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 9年3月期中間期 | 389.61 | ― |
| 8年3月期中間期 | 383.38 | ― |

### (2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 9年3月期中間期 | 22,469 | 14,749 | 65.1 |
| 8年3月期 | 21,976 | 13,908 | 62.7 |

（参考）自己資本　9年3月期中間期　14,624百万円　8年3月期　13,787百万円

## 2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 8年3月期 | ― | 50.00 | ― | 80.00 | 130.00 |
| 9年3月期 | ― | 50.00 | | | |
| 9年3月期（予想） | | | ― | 70.00 | 120.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

## 3. 令和 9年 3月期の連結業績予想（令和 8年 4月 1日～令和 9年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 48,100 | 0.2 | 3,250 | △5.3 | 3,300 | △4.9 | 2,150 | △5.2 | 795.46 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 9年3月期中間期 | 2,703,200 株 | 8年3月期 | 2,703,200 株 |
| ② 期末自己株式数 | 9年3月期中間期 | 399 株 | 8年3月期 | 355 株 |
| ③ 期中平均株式数（中間期） | 9年3月期中間期 | 2,702,836 株 | 8年3月期中間期 | 2,702,894 株 |

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7

## １．経営成績等の概況

### （１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間（令和８年４月１日～令和８年９月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、物価上昇による個人消費への影響に加え、中東情勢をはじめとする海外情勢の不確実性や金融資本市場の変動など、先行きには懸念材料が残っております。また、企業においては、生産性向上や業務効率化に向けたデジタル化への対応が引き続き求められております。

ＩＴ関連市場においては、パソコンの更新需要に加え、人手不足への対応や生産性向上を目的とした法人のＩＴ投資、さらには生成ＡＩをはじめとするＡＩ技術の業務活用に向けた取り組みが進展しております。これに伴い、ＩＴ機器の販売だけでなく、システム環境の構築やＡＩの導入・活用を支援するサービスへの需要も重要性を増しております。

こうしたなか、全国28店舗展開となった店舗事業については、専門性を追求した製品ラインナップの拡充を図り、個人・法人を問わず多様なニーズに対応できる差別化された店舗への刷新を進めてまいりました。

大学向け販売を主軸とするＳＩ営業では、各エリア拠点による機動的な訪問活動を通じ、高度な研究をサポートすべくＨＰＣ製品（High Performance Computing）を中心に大学研究機関への提案販売を強化しました。

ＢtoＢ販売を中心とする外販営業では、民間企業の研究開発部門、事務機器販売部門を軸に、オンライン・オフラインでの営業を強化し、新規案件の獲得に加え、独自の顧客管理システムを活用した深耕営業を推進しました。

化粧品・雑貨専門店「ハウズ」は、九州および愛知県で計５店舗を展開し、独自開発商品の拡充や地域連動型のイベント開催を通じて来店者数の増加と収益性向上に取り組みました。

出版・広告事業を手がける「株式会社シティ情報ふくおか」では、ＳＮＳ・動画等のデジタルコンテンツ制作の専門部署との連携を密にし、紙媒体とデジタルを組み合わせた発信力の強化により、自社イベントの活性化と行政・自治体との地域連携事業の拡大を図りました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は220億65百万円（前年同期比4.4％増）、営業利益は15億57百万円（前年同期比3.0％増）、経常利益は15億92百万円（前年同期比4.1％増）、親会社株主に帰属する中間純利益は10億53百万円（前年同期比1.6％増）となりました。

なお、売上高並びに営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益は、中間連結会計期間としてそれぞれ２期連続で過去最高を更新いたしました。

セグメントごとの売上高は次のとおりです。

①パソコン・ゲーム事業は、「ＡＩの日常化に挑戦する会社」直販型メーカーを目指し、自社工場の生産能力を高め、高機能高単価製品の販売を伸ばすことで、売上高は171億85百万円（前年同期比0.0％減）となりました。

②化粧品・雑貨事業は、「ささやかな、幸せ感の創出」小さな感動が溢れる雑貨店を目指し、オリジナル製品開発による差別化を進め、卸売り販売が増加したことで、売上高は47億41百万円（前年同期比24.5％増）となりました。

③出版・広告事業は、「県内ダントツの情報発信基地」を目指し、デジタルプロモーション事業の取り組みを強化し、行政向け地域活性化事業を推進したことで、売上高は１億57百万円（前年同期比1.4％増）となりました。

### （２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ４億93百万円増加し、224億69百万円となりました。これは主に、商品及び製品が６億58百万円増加したためです。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ３億48百万円減少し、77億19百万円となりました。これは主に、未払法人税等が２億90百万円減少したためです。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ８億41百万円増加し、147億49百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益10億53百万円等により利益剰余金が８億36百万円増加したためです。

この結果、自己資本比率は、65.1％となりました。

### （３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和８年５月14日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## ２．中間連結財務諸表及び主な注記

### （１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（令和８年３月31日） | 当中間連結会計期間<br>（令和８年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,478 | 6,609 |
| 電子記録債権 | 26 | 22 |
| 売掛金 | 6,592 | 5,953 |
| 有価証券 | 1,000 | 1,000 |
| 商品及び製品 | 1,492 | 2,150 |
| 仕掛品 | 2 | 11 |
| 原材料及び貯蔵品 | 134 | 260 |
| その他 | 114 | 195 |
| 貸倒引当金 | △54 | △37 |
| 流動資産合計 | 15,786 | 16,166 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 2,393 | 2,769 |
| 土地 | 2,366 | 2,366 |
| 建設仮勘定 | 243 | － |
| その他（純額） | 187 | 235 |
| 有形固定資産合計 | 5,191 | 5,371 |
| 無形固定資産 | 12 | 11 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 517 | 504 |
| その他 | 468 | 415 |
| 投資その他の資産合計 | 985 | 919 |
| 固定資産合計 | 6,189 | 6,303 |
| 資産合計 | 21,976 | 22,469 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（令和８年３月31日） | 当中間連結会計期間<br>（令和８年９月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,148 | 3,055 |
| 未払法人税等 | 818 | 528 |
| 契約負債 | 2,747 | 2,948 |
| 賞与引当金 | 234 | 247 |
| その他 | 709 | 531 |
| 流動負債合計 | 7,657 | 7,310 |
| 固定負債 | | |
| 長期未払金 | 402 | 402 |
| その他 | 8 | 7 |
| 固定負債合計 | 410 | 409 |
| 負債合計 | 8,068 | 7,719 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 381 | 381 |
| 資本剰余金 | 909 | 909 |
| 利益剰余金 | 12,494 | 13,331 |
| 自己株式 | △0 | △1 |
| 株主資本合計 | 13,785 | 14,621 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2 | 2 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2 | 2 |
| 非支配株主持分 | 120 | 125 |
| 純資産合計 | 13,908 | 14,749 |
| 負債純資産合計 | 21,976 | 22,469 |

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自　令和７年４月１日<br>至　令和７年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自　令和８年４月１日<br>至　令和８年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 21,135 | 22,065 |
| 売上原価 | 15,845 | 16,619 |
| 売上総利益 | 5,289 | 5,446 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 広告宣伝費 | 485 | 465 |
| 給料及び手当 | 1,155 | 1,237 |
| 賞与引当金繰入額 | 200 | 219 |
| 賃借料 | 401 | 410 |
| その他 | 1,534 | 1,556 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 3,777 | 3,889 |
| 営業利益 | 1,512 | 1,557 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 7 | 15 |
| 有価証券利息 | 0 | 5 |
| 受取手数料 | 2 | 2 |
| 受取賃貸料 | 6 | 7 |
| 協賛金収入 | 1 | 3 |
| その他 | 1 | 1 |
| 営業外収益合計 | 20 | 36 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2 | － |
| その他 | 0 | 0 |
| 営業外費用合計 | 2 | 0 |
| 経常利益 | 1,529 | 1,592 |
| 税金等調整前中間純利益 | 1,529 | 1,592 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 437 | 483 |
| 法人税等調整額 | 52 | 51 |
| 法人税等合計 | 489 | 535 |
| 中間純利益 | 1,039 | 1,057 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | 3 | 4 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 1,036 | 1,053 |

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自　令和７年４月１日<br>至　令和７年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自　令和８年４月１日<br>至　令和８年９月30日） |
|---|---|---|
| 中間純利益 | 1,039 | 1,057 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1 | 0 |
| その他の包括利益合計 | 1 | 0 |
| 中間包括利益 | 1,041 | 1,057 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 1,037 | 1,053 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | 3 | 4 |

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。